

2019年度  
事業計画書

東京都品川区旗の台一丁目5番8号



学校法人 昭和大学

## はじめに

平成 31 年 4 月をもって平成が終了し、5 月から新元号が施行され、日本は新たな時代を迎えることとなりました。本学は、昭和 3 年（1928 年）の創立以来受け継がれてきた「至誠一貫」の建学の精神を備えた優れた医療人を世の中に送り出してまいりました。新たな時代においても、社会に大きく貢献するという理念のもとに、「医系総合大学」として教育・研究・診療の発展に一層寄与すべく、2019 年度の事業計画を策定いたしました。

法人事業においては、創立 90 周年記念事業として 4 月末に竣工する「昭和大学上條記念館」にて創立 90 周年記念式典・祝賀会を挙行し本学の創立 90 周年記念事業の集大成といたします。

教育活動においては、大学の施設設備やシステムの更新を行い、教育環境の改善やシステムの利便性向上を図り、より一層の教育の質向上に努めます。

研究活動においては、統括研究推進センターを新たに設置し、研究支援体制を整備することで研究の充実を図ります。

各附属病院においては、ハッピーマンデー・ゴールデンウィークにおける外来診療の実施に伴い、働き方改革と併せて診療体制を整備いたします。また、厚生労働省が実施している適時調査を見据えた模擬調査を全附属病院で実施し、適切な施設基準管理体制を整備することで、医療の質の向上及び健全な病院運営を図り、経営基盤の更なる強化に努めます。

このように、2019 年度も様々な事業計画を策定いたしました。この事業を推進し、本学を「日本一」の大学にするために邁進したいと考えておりますので、関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

学校法人 昭和大学  
理事長 小口 勝司

## 大学運営の目標

昭和大学は、学祖上條秀介博士が唱えた「至誠一貫」の精神のもと、「社会に貢献する優れた医療人の育成」という建学の理念をもって教育・研究・診療の発展に努めております。

その精神・建学の理念に基づき、変化する社会のニーズに合致した十分な知識、技能、態度を修得できるような学修体制の構築を目指し、2019年度における大学運営の目標を策定いたしました。

学部教育においては、医学教育分野別機能評価における指摘事項や教育者のためのワークショップでの検討内容等に基づいて、カリキュラムの検討や改訂を実施し、教育の一層の充実を図ります。

大学院においては、学部在学中（4・5・6年次）から大学院単位が取得できる「Multi-Doctor (MD) プログラム制度」や「特別奨学金制度」、「秋入学制度」の積極的な広報活動に取り組み、幅広く優秀な人材を獲得できるよう図ります。

研究については、事務組織、支援組織の再編成を行い、統括研究推進センターを設置いたします。また、研修会への参加や他機関との情報交換を積極的に行い、認定臨床研究審査委員会の運営基盤強化に努めます。

これらの施策により、教育・研究・診療の充実に努め、本学の更なる発展を目指す所存でありますので、皆様のご支援とご協力をお願いする次第です。

昭和大学

学長 小出 良平

## 学校法人昭和大学 2019 年度事業計画

2019 年度は、本学の目的・使命に基づき、教育・研究・診療の発展に引き続き寄与するため、事業計画を策定し、以下の通り主要事業を推進します。

### 【主要事業】

#### I. 法人

##### (1) 創立 90 周年記念事業

創立 90 周年記念事業の集大成として、2019 年 11 月に「創立 90 周年記念式典・祝賀会」を挙行し、昭和大学メモリアル合唱団による交響曲第 9 番ニ短調作品 125 (第九)、メサイアより「ハレルヤ」の合唱等を実施する他、「創立 90 周年記念誌」「昭和大学式地域めぐり (病院編)」を発刊します。

##### (2) 上條記念館建設事業

創立 90 周年記念事業の一環として進めている上條記念館建設事業について 4 月末に竣工を迎えます。竣工後は学内行事での使用の他、開館記念公演として講演会等を実施し、地域貢献や文化の発信に取り組みます。

##### (3) 藤が丘病院再整備計画

2018 年 10 月に締結した藤が丘駅周辺の新たなまちづくりの推進に関する協定に基づき、横浜市、東京急行電鉄株式会社と連携して、地域のご意見を伺いながら藤が丘駅周辺の新たなまちづくりを目指すとともに、藤が丘病院の再整備に向けた計画づくりに取り組みます。

##### (4) 富士吉田校舎整備計画

昨年度終了した温泉掘削事業について、今年度は温泉汲み上げポンプを設置し、温泉施設の設置に向けた事業準備を推進することで、住環境の向上・福利厚生の実現、省エネルギー対策の実現を目指します。また、自然教育園の整備も実施します。

##### (5) 旗の台キャンパス C サイト整備計画

旗の台キャンパス C サイト整備の最初の事業である上條記念館建設事業の終了に引き続き、キャンパス全体の将来を見据えた建て替え内容の検討及び整備計画に有効な物件の取得を実施します。

#### II. 教育

##### (1) カリキュラム見直しによる教育の充実

医学教育分野別機能評価における指摘事項や教育者のためのワークショップでの検討内容等に基づいて、カリキュラムの検討や改訂を実施し、教育の

一層の充実を図ります。

(2) 教育設備、システムの更新

旗の台キャンパス1号館1階の歯科理工実習室の機器更新及び学生・教育職員が利用するポータルサイトのバージョンアップを行い、教育環境・システムの利便性向上を図ります。

(3) 大学院進学への推進

本学大学院が幅広く優秀な人材を獲得するため、「Multi-Doctor (MD) プログラム制度」や経済的支援制度（特別奨学金・大学院奨学金）、秋入学制度等、様々な制度を積極的に周知し、大学院生の募集活動を推進します。

### III. 研究

(1) 昭和大学研究所の活動推進

先端がん治療研究所、臨床薬理研究所、発達障害医療研究所及びスポーツ運動科学研究所において、それぞれの特色を生かした研究活動を更に推進します。

(2) 統括研究推進センターの設置

2017年度法人・大学活性化推進委員会の「本学の質向上を目指した大学世界ランキング向上への対応策検討プロジェクト」の答申に基づき、今年度、統括研究推進センターを設置します。

① 認定臨床研究審査委員会の運営基盤の確立

審査件数増加のため、医師会、学会等での広報活動を行うとともに研修会への参加や他機関との情報交換を通じ、委員会の運営基盤強化に努めます。また、電子申請の導入による審査手続き効率化を図ります。

② 臨床研究の充実

臨床研究に関する倫理講習会を大学及び附属病院にて随時開催し、学内外の研究者を育成します。また、本学各施設を利用した臨床研究を行います。

③ 競争的資金獲得の推進

科学研究費等の申請書類のブラッシュアップを行い、採択率向上を支援することで競争的資金獲得を推進します。

### IV. 国際交流

本学学生の新たな海外実習・研修先の開拓や在日大使館と連携し優秀な人材の受入れに取り組みます。また、姉妹校・協定校との間の学生や研究者の相互交流の支援を行い、交流活動を強化します。派遣学生及び留学生のメンタルヘルスを含む安全管理体制の構築や留学生宿舎のアメニティの充実、学

部留学生及び大学院留学生の受入れ環境の整備に取り組みます。

## V. 診療

### (1) 働き方改革に伴う診療体制の整備

新たな勤怠管理システムの導入やシフト勤務制の継続推進を行い、病院勤務教育職員の業務負担軽減等について計画的に推進します。加えて、ハッピーマンデー・ゴールデンウィークにおける外来診療の実施について、シフト勤務制を利用し有効かつ実行可能な診療体制を構築します。働き方改革によるシフト勤務体制の有効利用で医師の充実したワークライフバランスの実現を図ります。

### (2) 電子カルテシステム更新

横浜市北部病院において電子カルテシステム・部門システム・ネットワーク機器の更新を行い、藤が丘病院・藤が丘リハビリテーション病院との電子カルテシステムと統合します。これにより、病院間での患者 ID 統一による患者情報の共有、各種マスター統一、運用の標準化による電子カルテの操作性統一を図ります。

### (3) 昭和大学病院放射線治療機器の導入

昭和大学病院において、リニアック棟の建設及び放射線治療装置の導入を行い、がん診療連携拠点病院としての治療分野への高いニーズに応える施設設備を整備します。

### (4) e ラーニングによる病院職員の教育・研修の充実

附属病院間における医療安全、感染対策講習会の内容の共有化を図ります。また、新規で保険診療に関する問題を作成し、保険診療の理解度について評価・検証を行うことにより、全附属病院の職員の能力向上を図ります。

### (5) 学内適時調査（模擬調査）の実施

厚生労働省が実施している適時調査を見据え、模擬調査を全附属病院で実施し、各附属病院における施設基準の適切な管理及び強化を図ります。

## VI. 管理運営

### (1) 管理運営体制の整備と円滑な法人運営

#### ① 活性化推進委員会活動の継続実施

運営上の問題点を顕在化させるとともに、その解決策を立案し、法人運営に迅速かつ具体的に反映させるために、法人・大学活性化推進プロジェクト及び病院活性化推進プロジェクトを引き続き実施します。

## ②自己点検・評価活動の実施

内部質保証による教育・研究活動の充実に繋げるために、特色ある本学独自の自己点検・自己評価を引き続き実施します。

## ③寄附金募集活動の強化

よりよい教育環境作りの実現による本学の更なる発展に向け、昭和大学サポート寄付制度の募集活動を強化します。特に 2020 年 3 月で募集期間が終了となる創立 90 周年記念事業募金に関して、募金パンフレットの発行回数を増やすとともに役員と同窓会支部総会等への参加機会を増やします。

## ④法人・大学運営戦略の強化

法人・大学並びに附属病院の運営に関するデータの収集・分析範囲を拡大し、運営改善策等の提言及び各部門・部署との協働による施策実行を推進します。また、提言・実施後の評価を行い、運営の PDCA サイクル構築に努めます。

## (2) 施設設備の整備・活用

### ①情報ネットワークの再整備

総合情報管理センターを中心に、大学全体の情報ネットワーク環境の整備・管理、教育系・事務系システムの更新、セキュリティ対策の強化を推進し、教育・研究等の支援に努めます。

### ②校地・校舎取得

本学の将来における様々な事業活動の可能性を考慮し、適切に校地・校舎の取得を行います。

## (3) 広報活動の推進

2017 年度「学校法人・大学ホームページコンテンツ見直し検討プロジェクト」の答申に基づき、2ヶ年計画で大学公式ホームページのリニューアルを行い、利用者が分かりやすい最新かつ有益なコンテンツによって情報発信力を高めたホームページを作成します。今年度は大学関連部門におけるリニューアルを実施します。

## (4) 他大学・地域との連携強化・充実

連携協定を締結している大学・自治体と各関係部署の間で、定期的な連絡会を実施し、連携の強化に努めるとともに具体的な連携事業の実現に取り組みます。

## 主な事業計画

### [法人]

- |                          |                              |
|--------------------------|------------------------------|
| 1) 上條記念館建設事業             | 12) 旗の台キャンパスCサイト計画基本構想業務     |
| 2) 創立90周年記念式典・祝賀会        | 13) 上條記念館建設・管理業務             |
| 3) 創立90周年記念事業上條記念館開館記念公演 | 14) 昭和大学病院再整備計画              |
| 4) 富士吉田テニスコート新設工事        | 15) 大学1号館耐震診断                |
| 5) 長津田梅林整備               | 16) 大学3号館空調設備更新工事            |
| 6) 豊洲クリニック未使用部分改修工事      | 17) 富士吉田自然教育園整備計画工事          |
| 7) 富士吉田キャンパス温泉設備工事       | 18) 富士吉田キャンパス第一医薬資源園外構掘改修工事  |
| 8) 不動産整備                 | 19) 富士吉田キャンパス4号館(実習棟)実験台更新工事 |
| 9) 薬用植物園設置に伴う工事          | 20) 職員寮長津田寮エレベーター改修工事        |
| 10) 大学公式ホームページ全面リニューアル   | 21) 職員勤怠管理システム導入             |
| 11) 藤が丘病院再整備計画           |                              |

### [教育・研究]

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1) 統合認証基盤システム更新 | 4) 富士吉田校舎講義収録装置導入  |
| 2) 教育系システム整備    | 5) 大学1号館1階歯理工実習室整備 |
| 3) 事務系システム整備    | 6) 学事部基幹システムリプレイス  |

### [昭和大学病院]

- |                             |                  |
|-----------------------------|------------------|
| 1) 医療機器等                    |                  |
| (1) 放射線治療装置(Radixact X9) 1式 |                  |
| 2) 施設・設備整備(中央棟)             |                  |
| (1) リニアック棟建設工事              | (3) ターボ冷凍機分解整備工事 |
| (2) 防災盤更新工事                 |                  |

### [昭和大学病院附属東病院]

- |                                       |            |
|---------------------------------------|------------|
| 1) 医療機器等                              |            |
| (1) OP1室・OP2室の無影灯設置                   |            |
| (2) 多焦点眼内レンズを用いた白内障手術におけるフェムトセカンドレーザー |            |
| 2) 施設・設備整備                            |            |
| (1) エレベーター更新工事                        | (2) 屋上防水工事 |

### **[藤が丘病院]**

#### 1) 医療機器等

- (1) 高圧蒸気滅菌装置
- (2) 電子カルテ用ネットワーク機器更新

#### 2) 施設・設備整備

- (1) 形成外科外来改修工事
- (2) 冷温水発生機制御盤更新工事
- (3) 北部病院電子カルテ更新に伴うシステム更新

### **[藤が丘リハビリテーション病院]**

#### 1) 医療機器等

- (1) 多焦点眼内レンズを用いた白内障手術におけるフェムトセカンドレーザー

#### 2) 施設・設備整備

- (1) 空調機更新工事
- (2) 北部病院電子カルテ更新に伴うシステム更新

### **[横浜市北部病院]**

#### 1) 医療機器等

- (1) 内視鏡画像記録装置
- (2) 高圧蒸気滅菌装置
- (3) 放射線管理総合システム
- (4) 電子カルテ更新

#### 2) 施設・設備整備

- (1) 総合相談センター移設工事
- (2) 電子カルテ導入に関する工事
- (3) 中央監視システム装置更新工事
- (4) 空調 PAC 更新工事
- (5) プレート式熱交換器分解整備

#### 3) その他

- (1) 血液照射装置廃棄処分

### **[江東豊洲病院]**

#### 1) 医療機器等

- (1) 冷凍アブレーション装置
- (2) 自動支払機クレジットカード IC 対応機器
- (3) NBC 災害・テロ対策用機器

### **[烏山病院]**

#### 1) 施設・設備整備

- (1) 中央棟冷温水発生機更新工事

**[歯科病院]**

1) 医療機器等

(1) 歯科診療ユニット

(2) 頭部用 X 線 CT 装置

2) 施設・設備整備

(1) 1・2号棟中央監視装置更新工事

## 結 び

2019年度の事業計画は、以上各号に述べたとおりであります。

私立大学を取り巻く社会・経済の状況は誠に厳しいものがありますが、今後とも各位の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2019年3月31日

学 校 法 人 昭 和 大 学